

著書、学術論文等の名称		単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
1	(学会関連) JPTEC 認定コース 開催と指導	共同	2003 年 3 月～	・JPTEC プロバイダー養成コース ・JPTEC インストラクターコース	日本救急医学会の公認、病院前外傷処置の教育コースを開催計画や指導を 170回以上実施
2	(学会関連) MCLS	共同	2012 年 5 月～	・MCLS 標準コース MCLS ・CBRNE コース ・MCLS インストラクターコース	集団災害認定コースの企画、開催及び指導 (日本災害学会公認の集団災害対応コースの開催計画や指導を 65 回以上実施)
3	(発表) JPTEC 陸上自衛隊 13 旅団 バージョン構築の試み	共著	2014 年 5 月	第 17 回日本臨床救急医学総会・学術集会	陸上自衛隊の有事活動中に、負傷した隊員の救護に関して、JPTEC の理論に基づいた救護活動が、可能になるか試みた。 (山野上敬夫、吉川孝次、尾形昌克、竹崎亨、岸田正臣、桜井由佳、瀬浪正樹、大坪洋、陸上自衛隊 13 旅団)
4	(発表) 陸上自衛隊の外傷教育への JPTEC導入の試み	共著	2015 年 5 月	第 31 回日本救急医学会中国四国地方会	陸上自衛隊の救急法評価員集合訓練としての、JPTEC の応用について活用を検証した。 (山野上敬夫、吉川孝次、友安陽子、竹崎亨、瀬浪正樹、大坪洋、玉川一博)
5	(発表) 修正下顎挙上の示指法が母指法に比べ確実性が高く、難易度が低い要因についての検討～下顎角圧について～	共著	2020 年 8 月	会第 23 回日本臨床救急医学会総会・学術集会	修正下顎挙上法の下顎角圧は母指法に比べ示指法の方が有意に高く、安定した圧力が作用した。抄録集:454 頁 (吉川孝次、安田康晴、二宮伸治、坂口英児、友安陽子、津村龍、山本弘二)
6	(発表) 修正下顎挙上法の示指法と母指法の確実性、難易度の比較検討	共著	2020 年 10 月	第 36 回日本救急医学会中国四国地方会	修正下顎挙上法は、示指法が母指法に比べ確実性が高く、かつ難易度は低かった。抄録集:20 頁 (吉川孝次、安田康晴、二宮伸治、坂口英児、友安陽子、津村龍、山本弘二)
7	(発表) 重症外傷傷病者に対する修正下顎挙上法の検討	共著	2021 年 5 月	第 37 回日本救急医学会中国四国地方会	重症傷病者に対する修正下顎挙上法は示指法を推奨すべきである。抄録集:40 頁 (吉川孝次、安田康晴、二宮伸治、佐々木広一、坂口英児、友安陽子、津村龍、山本弘二)
8	(学術論文) 重症外傷傷病者に対する修正下顎挙上法の検討	共著	2021 年 1 月	日本臨床救急医学会雑誌	重症傷病者に対する修正下顎挙上法は示指法を推奨すべきである。 総ページ:5 ページ 28-32 頁 (吉川孝次、安田康晴、二宮伸治、坂口英児、友安陽子、山本弘二)

18	第 16 回広島県 MCLS 標準コース	共催	2022 年 9 月	広島県消防学校	MCLS 標準コース帰企画指導した。
19	広島圏域MC協議会第2回 JPTEC プロバイダー更新コース	共催	2023 年 2 月	広島市救急救命士養成所	JPTEC プロバイダー更新コース帰企画指導した。
20	広島圏域MC協議会第4回 JPTEC プロバイダーコース	共催	2023 年 2 月	広島市救急救命士養成所	プロバイダーコース企画指導した。
21	第 11 回山口県 MCLS 標準コース	共催	2022 年 2 月	山口大学医学部	MCLS 標準コース企画指導した。
22	第 112 山口県 MCLS 標準コース	共催	2022 年 2 月	山口大学医学部	MCLS 標準コース企画指導した。
23	令和4年度呉圏域外傷セミナー	共催	2023 年 3 月	呉医療センター	JPTEC プロバイダーコース企画指導した。
24	令和4年度呉圏域外傷セミナー	共催	2023 年 3 月	呉医療センター	JPTEC プロバイダー更新コース企画指導した。
25	第 6 回広島県 MCLS-CBRNE コース	共催	2023年3月	広島県消防学校	CBRNE コース企画指導した。
26	第 2 回備北圏域外傷セミナー	共催	2023 年 7 月	備北地区消防本部	(JPTEC プロバイダーコース)
27	令和 5 年度第 1 回広島 PTD 研究会外傷セミナー	共催	2023 年8月	文化学園大学	JPTEC ファーストレスポnderコース
28	2023 年度広島国際大学コース	共催	2023 年 9 月	広島国際大学	JPTEC ファーストレスポnderコース
29	2023 年度広島県 JPTEC ブラッシュアップコース	共催	2024 年 1 月	広島市救急救命士養成所	JPTEC ブラッシュアップコース
30	広島圏域MC協議会第 3 回	共催	2024 年 2 月	広島市救急救命士養成所	JPTEC プロバイダーコース
31	第 1 4 回広島西MC外傷セミナー	共催	2024 年 2 月	廿日市消防局	JPTEC プロバイダーコース
32	第 3 回備北圏域外傷セミナーJPTEC インストラクターコース	共催	2024 年 2 月	備北地区消防本部	第 1 2 7 回 JPTEC 中国四国インストラクターコース
33	第 3 回備北圏域外傷セミナー	共催	2024 年 2 月	備北地区消防本部	JPTEC プロバイダーコース
34	第 1 回広島文化学園大学外傷セミナー	共催	2024 年 2 月	文化学園大学	JPTEC ファーストレスポnderコース
35	第 3 回呉外傷セミナー	共催	2024 年 3 月	呉医療センター	JPTEC プロバイダーコース
36	令和 5 年度消防職員特別教育救急救命士教育	共催	2024 年 3 月	広島市救急救命士養成所	JPTEC プロバイダーコース

37	第3回高知大学医学部外傷セミナー	共催	2024年6月	高知大学医学部	JPTEC プロバイダーコース
38	第86回えひめ外傷セミナー	共催	2024年6月	四国中央市消防局	JPTEC プロバイダーコース
39	第2回広島文化学園大学外傷セミナー	共催	2024年6月	広島文化学園大学	JPTEC ファーストレスポnderコース
40	第4回備北圏域外傷セミナー	共催	2024年7月	備北地区消防本部	JPTEC プロバイダーコース
41	令和6年度第4回呉圏域外傷セミナー	共催	2024年9月	広島国際大学	JPTEC プロバイダーコース
42	令和6年度消防職員特別教育救急救命士教育	共催	2024年10月	広島市救急救命士養成所	JPTEC プロバイダーコース
43	第1回2024年度 HIAP【広島国際空港】	共催	2024年10月	広島国際空港	JPTEC ファーストレスポnderコース
44	第5回備北圏域外傷セミナー(第134回 JPTEC 中国四国)	共催	2025年2月	備北地区消防本部	JPTEC インストラクターコース
45	令和6年度広島県消防学校消防職員特別教育第3回(第135回 JPTEC 中国四国インストラクターコース)	共催	2025年3月	広島県消防学校	JPTEC インストラクターコース
46	第14回山口県 MCLS 標準コース	共催	2025年3月	山口大学医学部	MCLS 標準コース企画指導した。
47	第6回備北圏域外傷セミナーJ	共催	2025年7月	備北地区消防本部	JPTEC プロバイダーコース
48	令和7年度呉・広島中央圏域・広島国際大学外傷セミナー	共催	2025年9月	広島国際大学	JPTEC プロバイダーコース
49	令和7年度消防職員特別教育救急救命士教育スキルアップコース	共催	2025年10月	広島県消防学校	JPTEC プロバイダーコース
49	広島圏域MC協議会	共催	2025年12月	広島県救急救命士養成所	JPTEC プロバイダーコース
50	第7回備北圏域外傷セミナー(第141回 JPTEC 中国四国インストラクターコース)	共催	2026年2月	備北地区消防本部	JPTEC インストラクターコース
51	2025年度広島県 JPTEC ブラッシュアップコース	共催	2026年2月	広島国際大学	JPTEC ブラッシュアップコース
52	第140回 JPTEC 中国四国インストラクター養成コース	共催	2026年2月	香川県消防学校	JPTEC インストラクターコース
53	第143回 JPTEC インストラクターコース	共催	2026年2月	松山市消防局	(第94回えひめ外傷セミナー)
54	第5回広島文化学園大学外傷セミナー	共催	2026年2月	広島文化大学	JPTEC ファーストレスポnderコース

55	(発表) 陸上競技大会医務活動において 集団災害医療も意識して作成した EAP【広島モデル】運用の実際	共著	2026 年 3 月	日本災害医学会第 31 回日本災害医学会総会・学術集会	陸上競技大会における多職種による救護体制を確立と同時に多数傷病者発生対応体制も構築したマニュアルの実際。

2026 年 3 月 31 日現在